社会資本総合整備計画　　社会資本整備総合交付金

令和06年01月16日

計画の名称	利便性が高く安全で安心なまちづくり（その３）（重点計画）														
計画の期間	令和０２年度　～　令和０６年度　(5年間)												重点配分対象の該当	○	
交付対象	熊取町														
計画の目標	公共下水道整備を推進し、利便性が高く安全で安心なまちづくりを推進する。														
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	2,073	A	2,073	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）			0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R２	R４	R６
1	・下水道処理人口普及率を８２．０％（R２当初）から８６．０％（R６末）に向上させる。			
	下水道処理人口普及率（%） 供用開始告示済人口（人）／総人口（住基人口）（人）　※R２当初　35,745人／43,591人	82%	84%	86%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	

案件番号：

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R02	R03	R04	R05	R06	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	熊取町	直接	熊取町	管渠（汚水）	新設	3-10・4-9・4-14・4-15・4-33・4-34処理分区　汚水管渠整備事業	汚水管　Φ75～300㎜　L＝6,328m	熊取町	■	■	■	■	■	1,850		―
	A07-002	下水道	一般	熊取町	直接	熊取町	管渠（汚水）	新設	実施設計	実施設計	熊取町	■	■	■	■	■	200	―	―
	A07-003	下水道	一般	熊取町	直接	熊取町	管渠（汚水）	新設	汚水ます設置	汚水ます設置工　５０箇所	熊取町	■	■	■	■	■	23	―	―
											小計						2,073		
											合計						2,073		

案件番号：

交付金の執行状況

（単位：百万円）

	R02	R03	R04	R05	
配分額（a）	95	112	108	205	
計画別流用増△減額（b）	0	0	7	0	
交付額（c=a+b）	95	112	115	205	
前年度からの繰越額（d）	0	0	2	0	
支払済額（e）	95	110	117	205	
翌年度繰越額（f）	0	2	0	0	
うち未契約繰越額(g)	0	0	0	0	
不用額（h = c+d-e-f）	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率（i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

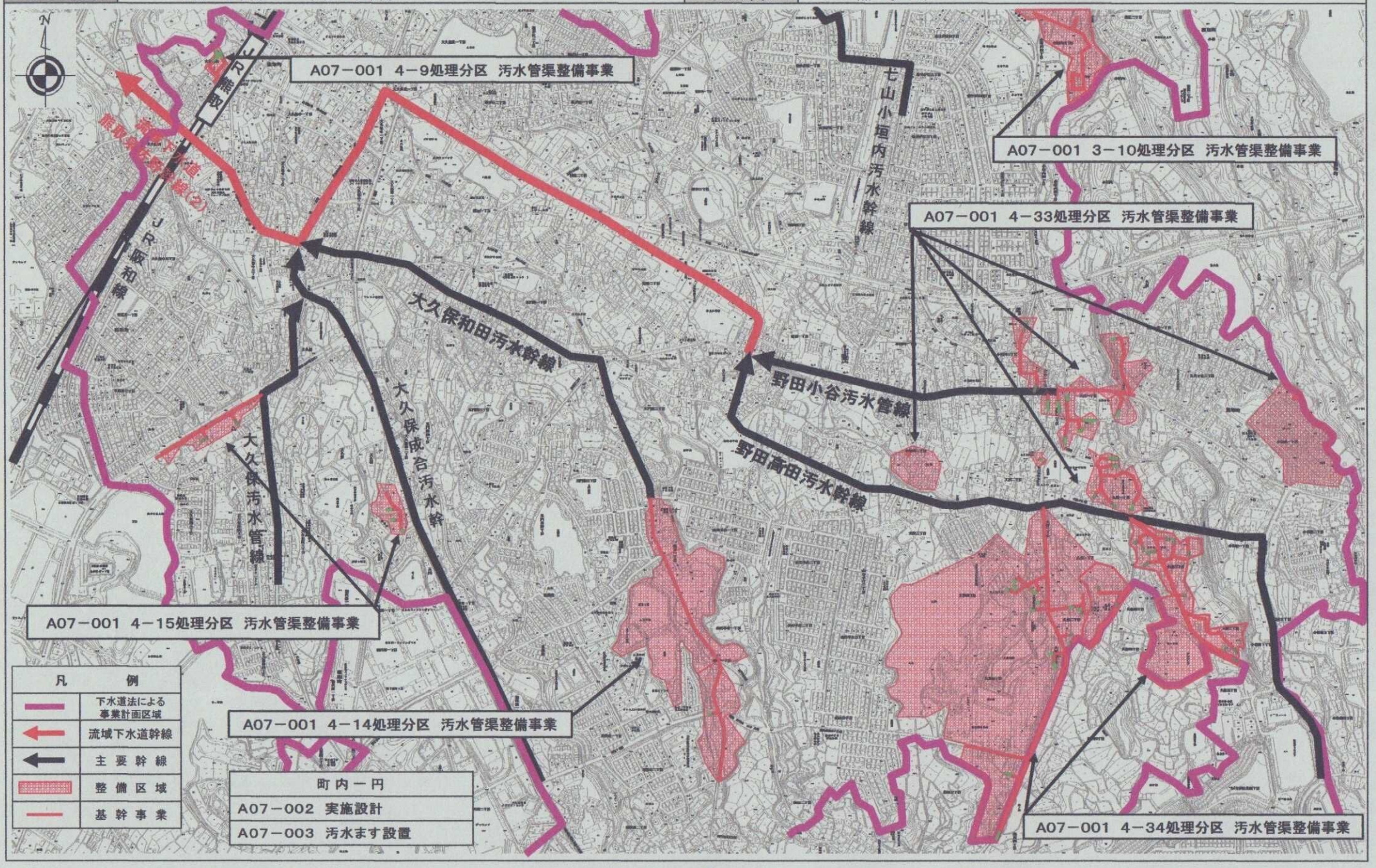
案件番号：

事前評価チェックシート

計画の名称： 利便性が高く安全で安心なまちづくり（その３）（重点計画）

事　前　評　価	チェック欄
I.　目標の妥当性 ①基本方針との適合性	
I.　目標の妥当性 １）計画の目標が基本方針と適合している。	○
I.　目標の妥当性 ２）上位計画等との整合性が確保されている。	○
II.　計画の効果・効率性 ①目標と事業内容の整合性等	
II.　計画の効果・効率性 １）目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II.　計画の効果・効率性 ２）指標・数値目標が町民にとって分かりやすいものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 ①円滑な事業執行の環境	
III. 計画の実現可能性 １）計画の具体性など事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 ②地元の熱意	
III. 計画の実現可能性 １）地元から下水道整備の要望が多くある。	○

案件番号：

（参考様式３）参考図面（社会資本整備総合交付金）

計画の名称	利便性が高く安全で安心なまちづくり（その３）（重点計画）		
計画の期間	令和　２年度　～　令和　６年度	交付対象	熊　取　町